

令和2年度使用小学校用教科書

選定資料

図画工作 編

令和元年6月

愛知県教育委員会

○ 学習指導要領の目標で示された資質・能力の育成を図ることができること

表現及び鑑賞の活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の形や色等と豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 対象や事象を捉える造形的な視点について自分の感覚や行為を通して理解するとともに、材料や用具を使い、表し方等を工夫して、創造的につくったり表したりすることができるようにする。
- (2) 造形的なよさや美しさ、表したいこと、表し方等について考え、創造的に発想や構想をしたり、作品等に対する自分の見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。
- (3) つくりだす喜びを味わうとともに、感性を育み、楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養い、豊かな情操を培う。

○ あいちの教育の基本理念に照らして適切な事項が示されていること

「自ら高めること」と「社会に役立つこと」を基本的視点とした「あいちの人間像」の実現
 (「あいちの教育ビジョン2020」より)

教科書選定の観点・着眼点（図画工作）

観 点	着 眼 点	
1 学習指導要領との関連	ア 教育基本法、学校教育法にのっとりた学習指導要領の趣旨を踏まえ、効果的に編集されているか。	
2 「あいちの教育の基本理念」との関連	ア あいちの教育ビジョン2020に掲げられた「あいちの教育の基本理念」に資する特色が見られるか。	
内 容	(1) 内容の選択	ア 図画工作科の目標に合わせて、造形遊び、絵・立体の内容が適切に選ばれているか。 イ 表現及び鑑賞に関する資質・能力を相互に関連させた学習が充実するよう配慮されているか。 ウ 日本や地域の伝統や文化、現代社会の変化を踏まえた題材や教材が扱われているか。 エ 他教科等との関連を考慮して、適切に選ばれているか。
	(2) 内容の程度	ア 形や色、イメージ等に関する児童の発達の特性に配慮されているか。 イ 児童の生活経験や興味関心、生活とのつながりについて考慮されているか。 ウ 一般的な施設や設備の学校で扱えるように配慮されているか。 エ 児童の発想に対応できる多様な表現や材料や道具の扱いについて配慮されているか。
	(3) 内容の構成	ア 内容が発展的、系統的に組み立てられているか。 イ 各内容の分量や配列、関連付けが適切であるか。 ウ 主体的に表現したり、鑑賞したりする活動を引き出すような作品や材料・技法等が適切に配列されているか。 エ 創造的な発想や構想をしたり、造形的な見方や考え方を深めたりできるような作品や材料等が適切に示されているか。
4 表記・表現及び使用上の便宜等	ア 文章は簡明、具体的で理解しやすいか。 イ 作品や図版、写真等は本文との適切な関連付けがされており鮮明であるか。 ウ 目次や索引、注、凡例、諸表、資料等は利用しやすいか。 エ 作品や図版、写真等に適切な説明がされているか。	
5 印刷・造本等	ア 印刷の鮮明度、文字の大きさ、色彩等は適切であるか。 イ ユニバーサルデザイン化が図られているか。 ウ 造本の堅ろうさや体裁は適切であるか。	

観 点	着 眼 点
1 学習指導要領との 関連	ア 教育基本法、学校教育法にのっとり学習指導要領の趣旨を踏まえ、 効果的に編集されているか。

(注) 特徴・長所等欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 等
9 開 隆 堂	ア 育てたい資質・能力に基づいた学習の「めあて」と「振り返り」が掲載され、手や体 全体の感覚を働かせながら作品を製作できるよう編集されている。 ア 教科横断的な教育課程を意識し、作品づくりや鑑賞を通して、身近な生活と関わりな がら、感受性を高め、豊かな情操を養うことができるよう編集されている。
116 日 文	ア 育てたい資質・能力に基づいて学習のめあてを設定し、手や体全体の感覚を働かせな がら、「やってみたい」という思いを引き出せるよう編集されている。 ア 身近な生活や社会と主体的に関わり、作品づくりや鑑賞を通して感受性を高め、豊か な情操と多様な感じ方を尊重する態度を養うことができるよう編集されている。

観 点	着 眼 点
2 「あいちの教育の基本理念」との関連	ア あいちの教育ビジョン2020に掲げられた「あいちの教育の基本理念」に資する特色が見られるか。

(注) 特徴・長所等欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 等
9 開 隆 堂	ア 地域特有の作品における和の形や色、伝統技術を資料として取り上げ、豊かな文化を尊重し、知識・技能を創造活動に生かすことができるような工夫が見られる。 ア 「小さな美術館」では、国内外の作品や多様な表現方法の作品を紹介して、国際化を意識しながら世界に視野を広げられるような工夫がされている。
116 日 文	ア 日本の美術作品における和の形や色、伝統技術を資料として取り上げ、日本の豊かな文化を尊重し、知識・技能を創造活動に生かすことができるような工夫が見られる。 ア 「教科書美術館」では、児童の発達段階に応じた国内外の作品を取り上げ、世界に視野を広げ、文化の違いに着目できるような工夫がされている。

観 点	着 眼 点
3 内容 (1) 内容の選択	<p>ア 図画工作科の目標に合わせて、造形遊び、絵・立体の内容が適切に選ばれているか。</p> <p>イ 表現及び鑑賞に関する資質・能力を相互に関連させた学習が充実するよう配慮されているか。</p> <p>ウ 日本や地域の伝統や文化、現代社会の変化を踏まえた題材や教材が扱われているか。</p> <p>エ 他教科等との関連を考慮して、適切に選ばれているか。</p>

(注) 特徴・長所等欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 等
9 開 隆 堂	<p>ア 育てたい資質・能力を意識した具体的な作品や活動の例を示し、自主的・主体的な活動の中から、豊かな発想や創造ができるように構成されている。</p> <p>イ 「小さな美術館」等、児童の発達段階に応じた鑑賞資料が示され、材料や表現方法との関連が分かるように工夫されている。</p> <p>ウ 身近材や自然素材を利用した題材を取り上げ、環境への配慮がされており、「みんなのギャラリー」では、日本の伝統文化や様々な材料や技法が紹介されている。</p> <p>エ 低学年の生活科、中・高学年の総合的な学習の時間や道徳科等と関連させ、横断的な視点でカリキュラム・マネジメントを推進できるよう配慮されている。</p>
116 日 文	<p>ア 具体的な活動場面を取り上げた写真が多く掲載されており、多様な造形活動を展開していく中で、創造力を豊かにすることができるよう構成されている。</p> <p>イ 活動の様子が分かる写真とともに、対話の内容を吹き出しで示すなど、鑑賞の進め方だけでなく、鑑賞を表現活動に生かせるよう工夫されている。</p> <p>ウ 題材を工夫し、自然や環境について考えることができるよう配慮されており、日本の伝統や平和や人権、福祉に関連した写真や図版が紹介されている。</p> <p>エ 低学年の生活科、中・高学年の総合的な学習の時間や各教科等と関連させ、横断的な視点でカリキュラム・マネジメントを推進できるよう配慮されている。</p>

観 点	着 眼 点
3 内容 (2) 内容の程度	<p>ア 形や色、イメージ等に関する児童の発達の特性に配慮されているか。</p> <p>イ 児童の生活経験や興味・関心、生活とのつながりについて考慮されているか。</p> <p>ウ 一般的な施設や設備の学校で扱えるように配慮されているか。</p> <p>エ 児童の発想に対応できる多様な表現や材料や道具の扱いについて配慮されているか。</p>

(注) 特徴・長所等欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 等
9 開 隆 堂	<p>ア 児童の発達段階に応じた学習内容や具体的な活動、使用する材料等が考慮され、系統性のある題材で構成されている。</p> <p>イ 児童の生活体験に関連した材料を取り上げ、自然や環境と関わることができるよう配慮されている。</p> <p>ウ 身の回りにある施設や設備、自然を取り入れた内容が掲載され、どの学校でも扱うことができる題材になるよう配慮されている。</p> <p>エ 材料や用具、表現方法を紹介した資料等が掲載されており、児童が試行錯誤しながら、表現技法を選択できるよう配慮されている。</p>
116 日 文	<p>ア 幼児期や中学校とのつながりに考慮するなど、児童の発達段階に応じて、活動内容に配慮した題材で構成されている。</p> <p>イ 身近な自然や風景等から捉えた形や色を数多く取り上げ、イメージが豊かに膨らむように配慮されている。</p> <p>ウ 一つの題材の中で「屋内／屋外」「自然材／身近材」等、複数の展開が示され、実態に応じた活動ができるよう配慮されている。</p> <p>エ 多様な表現につながるように道具の取扱いが掲載されており、児童が試行錯誤しながら、表現技法を選択できるよう配慮されている。</p>

観 点	着 眼 点
3 内容 (3) 内容の構成	<p>ア 内容が発展的、系統的に組み立てられているか。</p> <p>イ 各内容の分量や配列、関連付けが適切であるか。</p> <p>ウ 主体的に表現したり、鑑賞したりする活動を引き出すような作品や材料・技法等が適切に配列されているか。</p> <p>エ 創造的な発想や構想をしたり、造形的な見方や考え方を深めたりできるような作品や材料等が適切に示されているか。</p>

(注) 特徴・長所等欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 等
9 開 隆 堂	<p>ア 児童の発達段階に応じて、多様な素材や表現技法を取り入れた造形活動が展開できるよう、題材や学習内容が系統的に構成されている。</p> <p>イ 各学年に適した内容と分量となっており、児童が無理なく造形活動を行うことができる構成になっている。</p> <p>ウ 作品製作の過程や発想のヒントが示されたり、材料を選択できるようにしたりするなど、自主的な活動が促されるよう構成されている。</p> <p>エ 造形遊びで表現した材料を用いて、新たな見方や考え方に発展させるなど、表現活動の深まりを促すようにしている。</p>
116 日 文	<p>ア 児童の発達段階に応じて題材を選択したり、学んだことを生活に生かしたりすることができるよう、学習内容が系統的に構成されている。</p> <p>イ 題材や道具の取扱いが適切に配列されており、児童が無理なく造形活動を行うことができる構成になっている。</p> <p>ウ 児童の生活や現代的な課題、伝統文化等を造形活動とつなげることで、主体的に表現や鑑賞が進められるよう構成されている。</p> <p>エ 6年間を通して同じ材料や用具に繰り返し関わることができるようにし、表現活動の深まりを促すようにしている。</p>

観 点	着 眼 点
4 表記・表現及び 使用上の便宜等	<p>ア 文章は簡明、具体的で理解しやすいか。</p> <p>イ 作品や図版、写真等は本文との適切な関連付けがされており鮮明であるか。</p> <p>ウ 目次や索引、注、凡例、諸表、資料等は利用しやすいか。</p> <p>エ 作品や図版、写真等に適切な説明がされているか。</p>

(注) 特徴・長所等欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 等
9 開 隆 堂	<p>ア 題材名は児童の心に響きイメージ化しやすいように工夫され、作品の解説や取材等による児童の生の声を掲載して、作品の理解に役立つよう配慮されている。</p> <p>イ 視覚的に伝わるようレイアウトされ、イメージを膨らませやすい写真やイラストが選択されている。</p> <p>ウ 1年間の学習の流れが分かるよう、各題材の写真が掲載された目次となっている。巻末には、いつでも確認できるよう、材料や用具の取扱いについてまとめられている。</p> <p>エ 各題材で培いたい資質・能力について、親しみやすいキャラクターに語らせることで、題材を身近に感じて活動ができるように工夫されている。</p>
116 日 文	<p>ア 楽しい題材名と活動へ導くリード文が、児童の活動への意欲を高めているとともに、学習内容を理解し、造形活動の見通しがもてるよう配慮されている。</p> <p>イ 活動や作品等の様々な写真が掲載され、児童の発想を広げ、興味や意欲を引き出す工夫がされている。</p> <p>ウ 各ページに出てくるマーク等の説明がされ、主体的に活動がスタートできるよう目次が構成されている。巻末には、材料や用具の取扱いについてまとめられている。</p> <p>エ 児童が活動する写真に、児童の目線で思いや気付きを吹き出しにして付け加えることで、活動への見通しがもてるよう工夫されている。</p>

観 点	着 眼 点
5 印刷・造本等	<p>ア 印刷の鮮明度、文字の大きさ、色彩等は適切であるどうか。</p> <p>イ ユニバーサルデザイン化が図られているか。</p> <p>ウ 造本の堅ろうさや体裁は適切であるか。</p>

(注) 特徴・長所等欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 等
9 開 隆 堂	<p>ア 作品のもつ微妙なニュアンスや質感等を忠実に再現するため、光沢を抑えた印刷になっている。児童の発達段階において文字の大きさにも配慮されている。</p> <p>イ 多様な色覚に対して、識別しやすい配色や写真の配置となっており、支障なく学習できるよう配慮されている。</p> <p>ウ 開いたときの使いやすさと堅ろうさを考慮して、ミシンとじ・見返し付きとし、表紙はビニル加工することで、長期間の使用にも対応できる製本となっている。</p>
116 日 文	<p>ア 児童作品や美術作品のニュアンスや材質感等を忠実に再現し、適度な光沢をもち、全体的に明るく落ち着いた柔らかな色調になるよう配慮されている。</p> <p>イ 全ての児童が等しく学べるよう、コントラストや文字の背景色等、カラーユニバーサルデザインに配慮されている。</p> <p>ウ ミシン糸の中とじで見返しを付けているため、開きやすく使いやすさに配慮され、長期の使用に耐える堅ろうで丈夫な製本となっている。</p>

